

HPに掲載している「和歌山だより」は、  
こちらのQRコードからもご覧いただけます

# 工事の進捗状況をお知らせします

※施設の位置は裏面に表示しています。

## 名草排水路（和歌山市）

### 6月に第2工区工事が完成しました!

和歌山市和田地区において、令和4年10月から工事を実施していた名草排水路第2工区（県道三田三葛線から北側約110m）が令和5年6月に完成しました。本工区は、民家に隣接しており拡幅が困難なことから、水路底を掘り下げ、新たに設置した鋼矢板の表面にコンクリートパネルを設置することで、通水能力を向上させ、湛水被害を軽減するための整備を行いました。

今年度も引き続き、上流区間の竈山神社横で同様の工事を実施します。交通規制によりご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いたします。



施工前



施工後

約70cm掘り下げ

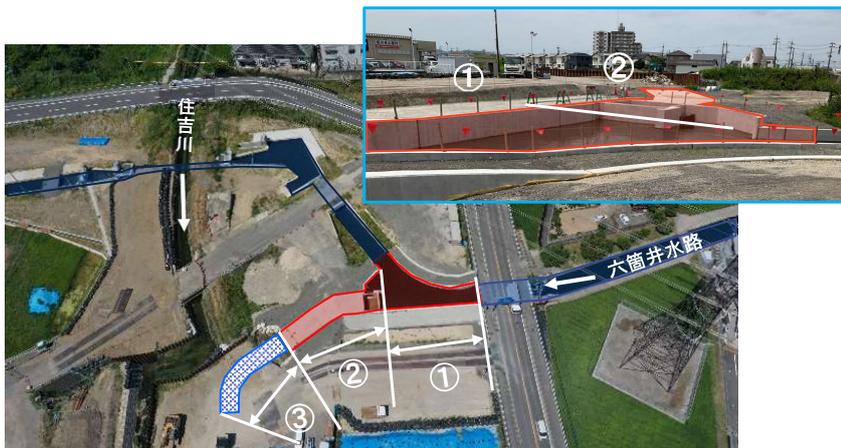


## 住吉川放流工（岩出市）

### 7月に河川外工事が完成しました!

岩出市中黒地内において、令和4年9月から工事を実施していた新設の六箇井水路住吉川放流工の分流工部（①分流工23m、②河川外放流工26m）が令和5年7月に完成しました。

今年度、引き続き施工する河川内の放流工（③）とゲートが完成すれば、大雨時に六箇井水路から住吉川へ5.25m<sup>3</sup>/sもの水量を直接排水することが可能となり、周辺地域の湛水被害の軽減が見込まれます。



## 高嶋排水機場（紀の川市）

### 6月から供用を開始しました!

紀の川市桃山町調月において、令和3年2月から工事を実施していた高嶋排水機場が令和5年7月に完成しました。今回の工事により、排水能力が現況より30%増加（1.0m<sup>3</sup>/s → 1.3m<sup>3</sup>/s）しました。

6月2日の大雨時にも稼働し、地区内の湛水被害軽減に大きく貢献しています。

排水機場の外観

場内のポンプ設備

さくら 柘榴川へ排水する様子

6月2日の大雨時

## 豆知識 分流工とは？

水路に流れてきた水を河川やほかの水路に分岐させる施設のことです。大雨時等には、分流工ゲートを操作し、水路に流れ込んだ余剰な水を分流させることで、水路の水位を低下させ、水路からの溢水による湛水被害を軽減する効果があります。

